



1

1 生産者が白手袋を着けて、桃の出来栄を一つ一つ丁寧に目で見て確認 2 光センサー選果機と目視での確認によって選ばれた最高品質の桃。献上桃として箱詰めを行いました



2

平成6年から26年連続で献上桃に選ばれている町が誇る「桑折の桃」。長雨や日照不足で心配されながらも、7月下旬の暑さで今年も糖度14度以上の甘い桃ができました。皇室や宮家をはじめ、全国各地の皆さんに心こもったおいしい桃をお届けしてきました。

真心込めた 自慢の桃を お届け

町の主力品種「あかつき」の収穫時期を迎えた8月5日、J Aふくしま未来桑折総合支店で令和初の「献上桃選果式」が行われました。会場には、当日の朝、収穫された12万個から、光センサー選果機で選別した糖度

12度以上の600個の桃が並びました。桃生産部会長や生産者代表、県職員らが白手袋を着けて、形や色、でき、傷の有無などをチェックしながら、180個を厳選し、26年目の献上桃が誕生しました。

式終了後から8月7日にかけて、主要官庁や在日米国大使館などに、献上桃同等品を届けました。都内では、亀岡偉民衆議院文部科学委員長に案内いただき、高橋宣博町長、片平秀雄町議会議長、観光キャンペンクルー「スマイルピーチ」（小野真未さん、丹治千奈さん）を伴って関係機関を訪問。菅義偉内閣官房長官は、その場で桃を試食し「香りも良く甘い。桑折の桃は美味しいですね」と笑顔で話されました。



4

3 高橋町長から桃を受け取る菅官房長官 4 甘い桃をほおばる外務省の阿部俊子副大臣 5 在日米国大使館ジョセフ大使代理には桃グミも大好評でした



5



3